

## 梅雨時に起こりやすい事故への予防対策を!!

### 風水害の増える梅雨や台風の時期に向けて出来ること!!

一昨年度は長雨や台風により、近畿管内でも多くの被害がありました。

梅雨や台風時期には、風雨の影響を受けた工事事故が起こりやすくなります。備えあれば憂い無し。災害に対する備えを万全にし、風雨の影響による工事事故を減らすことに努めましょう。

#### 【水害対策】

##### 排水対策をしっかりと!!

雨量が多くなると、現場内や周囲の排水設備が許容量を超え、溢れ出してしまう。

##### 【対策(案)】

日頃から排水設備が十分機能するように管理し、雨量に対して十分な能力を持った排水ポンプ等を設置する。

##### 穴ぼこ・段差にご用心!!

仮舗装の状態では交通開放している場合、雨水等により舗装の剥離や陥没が起こり易い。

##### 【対策(案)】

常時、舗装状況を点検するとともに、降雨時は、点検巡視の頻度を増やす。

##### 濡れた通路は滑りやすい!!

現道工事等で設置された仮歩道は、雨水が集まりやすく、歩行者の通行が妨げられたり、濡れた覆工板で滑り易くなる。

##### 【対策(案)】

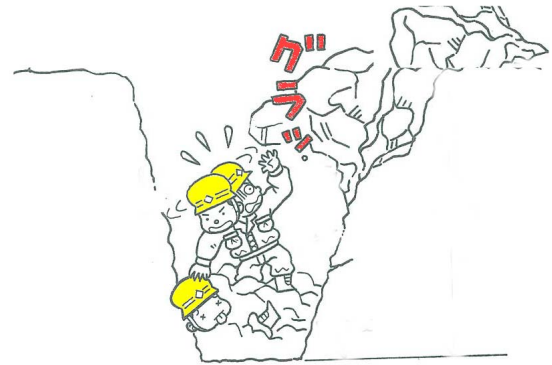
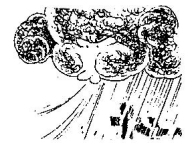
仮歩道であっても良好に排水されるような措置を講じる。降雨時には、点検巡視の頻度を増やす。滑りやすい箇所については、歩行者マット等を敷設する。

大雨の後は、作業開始前に点検を行い、安全な状態で作業を!!



(裏面につづく)

降雨により土砂が崩壊!!



##### 緩んだ法面は恐ろしい!!

工事現場の周辺や、工事による切土法面、盛土等は、降雨により緩んで崩れ易くなる。

##### 【対策(案)】

防災上必要と考えられる箇所では、状況を点検確認して対策を講じる。必要に応じて立入禁止や迂回等の措置を行う。

##### 地盤が緩んで機械が転倒!!

大型機械等の設置場所が冠水したり、機械が流出したり、地盤の緩み等により機械が転倒する。

##### 【対策(案)】

早めに適切な場所へ退避させる。適切な転倒防止措置を講ずる。

##### 大雨の後には何かある!!

大雨の後には、地盤の緩み、崩壊、陥没等、工事現場内に思わぬ危険が潜んでいる。

##### 【対策(案)】

作業を再開する前には現場の安全点検を入念に実施し、異常箇所は直ちに補修する。

##### 点検巡視1人はダメ!!

1人で点検巡視に行き、連絡が取れなくなる。

##### 【対策(案)】

点検巡視には一人では行かない。必ず複数で行き、点検巡視に出かける報告を忘れずに行う。

## 【風害対策】

### 保安施設が飛んできた!!

工事用フェンス・看板・カラーコーン等の保安施設が、強風で転倒・飛来し、一般車・歩行者等の通行者、作業中の工事関係者などに接触する。

#### 【対策(案)】

強風が予想される場合は、保安施設等をロープや土嚢などでしっかり固定する。作業の有無に関わらず現場の点検巡視等の頻度を増やす。

### 高所の風はよりきつい!!

地上で風が弱くても高所では強風の場合がある。

#### 【対策(案)】

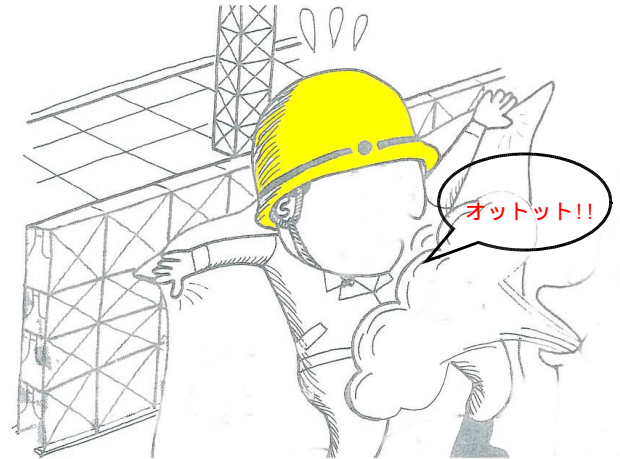
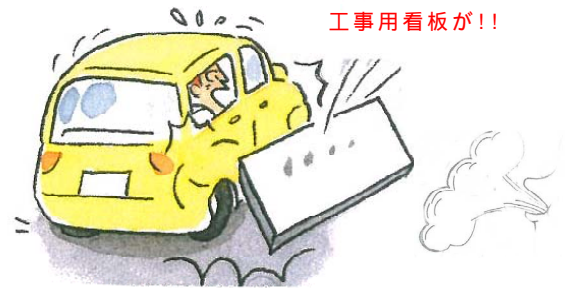
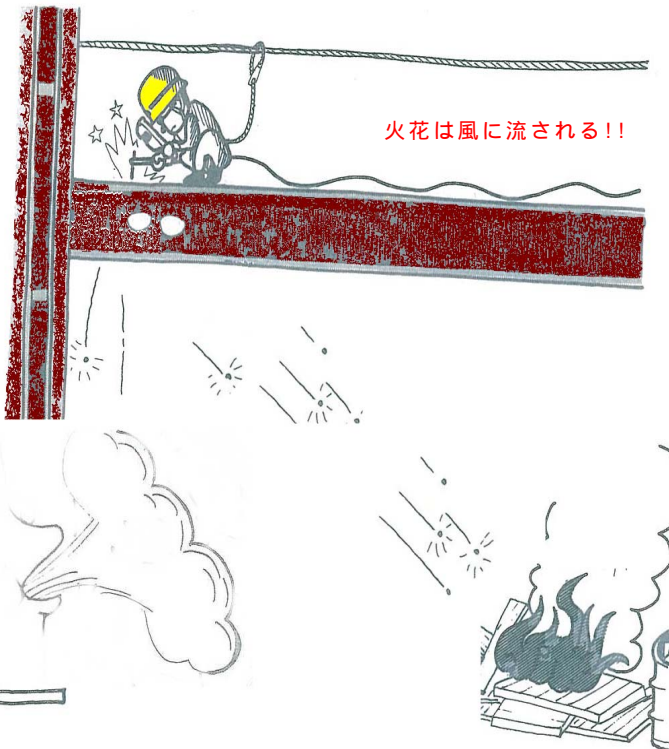
足場の上など、高所から資材や工具の飛散する恐れのあるときには、飛散防止措置を施す。安全確保のため、監視員や警戒員を配置し警戒する。状況に応じて作業を一時中断する事も重要。

### 火花が飛んでゆく!!

強風時は、溶接時の火花が飛散し、火災など思わぬ災害に発展する。

#### 【対策(案)】

必要に応じて作業を中止するなど、適切な処置を講じる。



### クレーンや足場は風に弱い!!

風圧を大きく受けるクレーン、杭打機等の大型機械・足場等が、強風によって転倒、逸走、崩壊する。

#### 【対策(案)】

設置場所や設置状態の点検・確認を実施する。強風に十分耐えられるような保護措置を講じる。

### 河川・海岸は要注意!!

河川・海岸工事での通路や作業床等が、強風により転倒・倒壊する。波浪により施設等が流出する。

#### 【対策(案)】

事前に十分な補強を施す。危険箇所を撤去しておく。

### 強い風が吹いた後は・・・!!

強風の後には、作業現場の施設(足場等)にずれ・傾きが生じるなど、工事現場内に思わぬ危険が潜んでいる。

#### 【対策(案)】

作業を再開する前に現場の安全点検を入念に実施し、異常箇所は直ちに補修する。

### 点検巡視1人はダメ!!

1人で点検巡視に行き連絡が取れなくなる。

#### 【対策(案)】

点検巡視には一人では行かない。必ず複数で行き、点検巡視に出かける報告を忘れずに行う。

備えよう雨と風が来る前に 小さな予防が大きな対策